

## 複数のパン一度に識別

### ブレインが装置実用化へ

システム開発のブレイン(兵庫県西脇市、神戸寿社長)は、焼きたてパン販売のドンク(神戸市)と組み、複数のパンの種類を一度に識別できるシステムの実用化に乗り出した。形状識別装置を兵庫県立大と共同開発中で、事前に登録したパン

の画像記録とパンの実物を照らし合わせ識別する仕組み。代金を瞬時に計算できるPOS(販売時点情報管理)レジと併せ実用化を急ぐ。

実用化試験を神戸市東灘区にあるドンクの店舗で29日にも始める。

年内いっぱいかけ、店の外の明るさや、来店客の込み具合、トレーに載った状況で様々に異なるパンの写真を5000枚ほど撮影、データベース化する。